

3 (仮) 南古河駅の設置について



新駅設置に向けては、人口減少による鉄道利用客の減少など厳しい環境下にあるものの、既存集落の生活道路の整備をはじめ、できることから手掛けていくという方針のもと、次のとおり提言する。

- ①新駅設置の推進ならびに土地区画整理事業の合意形成。
- ②民間活力による周辺整備と一体的に事業を推進することで、新駅設置だけでなく大堤交差点の渋滞解消など、市の飛躍につながる新都市拠点の形成。

4 筑西幹線道路の整備について

全市的な都市計画道路網の見直しに合わせ、早急に東西交通の充実を図る必要があるため、次のとおり提言する。

- ①筑西幹線道路の新4号国道以西の具体的なルートの決定。
- ②朝夕の十間通りの渋滞緩和のため、中央運動公園通りまでの区間の早期事業化。



整備が進む市道柳橋下大野線

5 公共施設の再配置について



中央公民館と周辺公民館等の機能を集約した古河市総和地域交流センターの整備が進められているが、さらなる公共施設の再配置を進めるため、次のとおり提言する。

- ①他施設についても必要性・有効性に応じて長寿命化（継続）や複合化・多機能性（再編）を図ることを検討。建て替えにあたっては、ライフサイクルコスト低減を考慮し、機能向上を図った設計。
- ②学校適正規模・適正配置計画については、義務教育学校も視野に入れ、学校、家庭、地域との連携を図りながら、速やかに議論を開始。
- ③超高齢社会において、健康寿命の延伸に寄与した健康体操やトレーニングルームなどの機能拡充。

参照：古河市総和地域交流センター基本計画 -概要版-

6 その他（官民連携によるまちづくりの推進）

都心までのアクセスが1時間という古河市の立地条件や、開発ポテンシャルを最大限に引き出し、民間の知恵やノウハウを活用した魅力あるまちづくりにより、賑わいの創出につながるような新しいプロジェクトの提案と具現化。